

指 示

令和 6 年 2 月 22 日
給付指 2024-18

令和 6 年能登半島地震により被害を受けた年金受給権者等に係る現況届等の提出期限の延長等（その 3）

| | | | | |
|-------|--|--|-------------------------------|-------------------------------|
| 情報提供先 | 相談センター <input checked="" type="checkbox"/> | 社労士会 <input checked="" type="checkbox"/> | 健保協会 <input type="checkbox"/> | 機構健保 <input type="checkbox"/> |
|-------|--|--|-------------------------------|-------------------------------|

| | |
|-------|--|
| 目的・趣旨 | <p>令和 6 年 1 月 16 日【給付指 2024-4】「令和 6 年能登半島地震により被害を受けた年金受給権者等に係る現況届等の提出期限の延長等（厚生労働省告示の公布）」及び令和 6 年 1 月 19 日【給付指 2024-6】「令和 6 年能登半島地震により被害を受けた年金受給権者等に係る現況届等の提出期限の延長等（その 2）」によりお知らせした現況届、生計維持確認届及び障害状態確認届（以下「現況届等」という。）の提出期限延長の対象となる受給権者又は受給者（以下「受給権者等」という。）への対応方法等についてお知らせします。</p> |
| 指示の内容 | <p>1 現況届等の提出期限延長に係る対応方法等</p> <p>令和 6 年能登半島地震により被害を受けた受給権者等に、提出期限延長に関するお知らせ文書を、令和 6 年 2 月 22 日から順次送付します。具体的な対応方法及びお知らせ文書は、別添 1 を参照してください。</p> <p>2 お客様向け Q & A の更新</p> <p>令和 6 年能登半島地震に関するお客様向け Q & A について、Q 4－10 を追加し、Q 1－2、Q 4－5、Q 4－7、Q 4－8 及び Q 5－2 を更新しました。詳細は、別添 2 を参照してください。</p> |
| （注意点） | <p>年金事務所等は、被災者が抱える心情や問題に配慮し、適切な相談対応を行ってください。</p> |
| 別添資料 | <p>【別添 1】令和 6 年能登半島地震の現況届等の提出期限延長に係るお知らせ文書について</p> <p>【別添 2】令和 6 年能登半島地震に係る被害対応 年金給付・その他関係 Q & A（第 2 版）</p> |

| | |
|----------|---|
| 「要報告」の場合 | |
| 報告期限 | — |

| | |
|-----|---|
| 報告先 | — |
|-----|---|

| | |
|---------|--------------------------|
| テレビ解説対象 | <input type="checkbox"/> |
|---------|--------------------------|

令和6年能登半島地震の現況届等の提出期限延長に係るお知らせ文書について

1. 背景・目的

○ 令和6年1月16日付「厚生労働省告示第8号」により、令和6年能登半島地震に際し令和6年1月1日に災害救助法の適用区域に住所を有していた受給権者又は受給者（以下「受給権者等」という。）で、**誕生日が1月1日から5月31日**までの間にある者の、現況届及び生計維持確認届（以下「現況届等」という。）、障害状態確認届の提出期限が**令和6年6月30日まで延長**されました。

※**誕生月が12月**の受給権者等で現況届等の未提出者については、厚生労働省年金局から別途取扱いが示されたことにより、**令和6年2月及び4月定期支払分の年金等の一時差止め及び加給年金額の保留を行わない**こととします。

○ これに伴い、対象者に現況届等の提出期限延長に関するお知らせ文書を送付し、提出漏れや提出遅延による年金等支払いの差止めが生じないように周知を行います。

2. 現況届等に係る具体的な取扱い

○ 通常、現況届等は誕生月の前月に送付しているため、既に現況届等を送付している12月～2月生月者については、未提出者を対象として3月と5月（12月生月者は4月）にお知らせ文書を送付します。

○ これから現況届等を送付する3月～5月生月者については、現況届等の送付の際にお知らせ文書を同封し、未提出者には5月末に改めてお知らせ文書を送付します。

| 対象者 | 現況届等の送付状況 (R6.2時点) | 送付時期等 | | お知らせ文書 |
|-------------|-----------------------|-------|-----------------------------|------------------------------|
| 1月・2月生月者 | 発送済 | 1回目 | 令和6年3月上旬 ⇒お知らせ文書のみ送付 | 現況届（別紙1-1） 生計維持確認届（別紙1-2） |
| | | | 令和6年5月30日（木） ⇒お知らせ文書のみ送付 | 現況届（別紙1-3） 生計維持確認届（別紙1-4） |
| | | 2回目 | 2月末/3月末/4月末 ⇒現況届等に同封して送付 | 現況届（別紙2-1） 生計維持確認届（別紙2-2） |
| | | | 令和6年5月30日（木） ⇒お知らせ文書のみ送付 | 現況届（別紙1-3） 生計維持確認届（別紙1-4） |
| 3月・4月・5月生月者 | 未発送 | 1回目 | 令和6年3月上旬 ⇒お知らせ文書のみ送付 | 現況届（別紙3-1） 生計維持確認届（別紙3-2） |
| | | | 令和6年4月上旬 ⇒お知らせ文書のみ送付 | 現況届（別紙3-3） 生計維持確認届（別紙3-4） |
| | | 2回目 | 令和6年3月上旬 ⇒お知らせ文書のみ送付 | 現況届（別紙3-1） 生計維持確認届（別紙3-2） |
| | | | 令和6年4月上旬 ⇒お知らせ文書のみ送付 | 現況届（別紙3-3） 生計維持確認届（別紙3-4） |

3. 障害状態確認届に係る具体的な取扱い

- 通常、障害状態確認届は誕生月の3か月前に送付しているため、既に障害状態確認届を送付している12月～4月生月者については、未提出者を対象として3月と5月（12月生月者は4月）にお知らせ文書を送付します。
- これから障害状態確認届を送付する5月生月者については、障害状態確認届の送付の際にお知らせ文書を同封し、未提出者には5月末に改めてお知らせ文書を送付します。

| 対象者 | 障害状態確認届の 送付状況（R6.2時点） | 送付時期等 | | お知らせ文書 |
|--------------------|--------------------------|-------|--|----------------|
| 1月・2月・3月・4月 生月者 | 発送済 | 1回目 | 令和6年3月上旬 ⇒お知らせ文書のみ送付 | 障害状態確認届（別紙4-1） |
| | | 2回目 | 令和6年5月30日（木） ⇒お知らせ文書のみ送付 | |
| 5月生月者 | 未発送 | 1回目 | 令和6年2月22日（木）、29日（木） ⇒障害状態確認届に同封して送付 | 障害状態確認届（別紙5-1） |
| | | 2回目 | 令和6年5月30日（木） ⇒お知らせ文書のみ送付 | 障害状態確認届（別紙4-2） |
| 12月生月者 | 発送済 | 1回目 | 令和6年3月上旬 ⇒お知らせ文書のみ送付 | 障害状態確認届（別紙6-1） |
| | | 2回目 | 令和6年4月上旬 ⇒お知らせ文書のみ送付 | 障害状態確認届（別紙6-2） |

4. 今後のスケジュール

【凡例】  ...1回目発送  ...2回目発送

| | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 |
|-------------|---|---------------------------------|---------------------------------|-----------------------|--------------------|------|------------|
| 現況届・生計維持確認届 | 12月生月者 発送準備 | 未提出者 発送準備 未提出者へ3月上旬発送 | 4月上旬発送 提出期限 未提出者 | 未提出者 5月末発送 発送準備 | 差止 督促発送 提出期限 | 未提出者 | 督促発送 差止 |
| | 3月生月者 2/29 3/1 発送 発送準備 | 4月生月者 3/28 4/1 発送 発送準備 | 5月生月者 4/26 5/1 発送 発送準備 | 未提出者 | | | |
| | | | | | | | |
| 障害状態確認届 | 12月生月者 発送準備 | 未提出者 発送準備 未提出者へ3月上旬発送 | 4月上旬発送 提出期限 未提出者 | 未提出者 5月末発送 発送準備 | 差止 督促発送 提出期限 | 未提出者 | 督促発送 差止 |
| | 1～4月生月者 5月生月者 2/22 2/29 発送 発送準備 | | | | | | |
| | | | | | | | |

令和 6 年 3 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

年金の現況届の提出期限に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

日本年金機構に個人番号（マイナンバー）を届出されていない方には、毎年 1 回、「現況届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 1 月 1 日から 5 月 31 日までの間にある方におかれましては、この「現況届」の提出期限が令和 6 年 6 月 30 日まで延長されました。

※既に「現況届」を提出いただいているなど、行き違いがございましたら、ご容赦ください。

なお、ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！

**0120-808-678**

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 3 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

年金の生計維持確認届の提出期限に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

年金に加給年金額等が加算されている方には、毎年 1 回、加給年金額等の対象となる方との生計維持関係の確認のため、「生計維持確認届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 1 月 1 日から 5 月 31 日までの間にある方におかれましては、この「生計維持確認届」の提出期限が令和 6 年 6 月 30 日まで延長されました。

※既に「生計維持確認届」を提出いただいているなど、行き違いがございましたら、ご容赦ください。

なお、ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！



0120-808-678

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 5 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

年金の現況届の提出に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

日本年金機構に個人番号(マイナンバー)を届出されていない方には、毎年 1 回、「現況届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 1 月 1 日から 5 月 31 日までの間にある方におかれましては、この「現況届」の提出期限が令和 6 年 6 月 30 日まで延長となったことを以前ご連絡いたしました。

現在のところ、お客様におかれましては、「現況届」のご提出が確認できておりませんので、令和 6 年 6 月 30 日までにご提出いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご提出のない場合は、令和 6 年 8 月から年金及び年金生活者支援給付金の支払いが一時差止となることがありますのでご注意ください。

※既に「現況届」を提出いただいている場合は、行き違いとなりますことをご容赦ください。

ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！



0120-808-678

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 5 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

年金の生計維持確認届の提出に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

年金に加給年金額等が加算されている方には、毎年 1 回、加給年金額等の対象となる方との生計維持関係の確認のため、「生計維持確認届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 1 月 1 日から 5 月 31 日までの間にある方におかれましては、この「生計維持確認届」の提出期限が令和 6 年 6 月 30 日まで延長となったことを以前ご連絡いたしました。

現在のところ、お客様におかれましては、「生計維持確認届」のご提出が確認できておりませんので、令和 6 年 6 月 30 日までにご提出いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご提出のない場合は、令和 6 年 8 月から加給年金額等の支払いが一時差止となることがありますのでご注意ください。

※既に「生計維持確認届」を提出いただいている場合は、行き違いとなりますことをご容赦ください。

ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！

**0120-808-678**

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 3 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

年金の現況届の提出期限に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

日本年金機構に個人番号（マイナンバー）を届出されていない方には、毎年 1 回、「現況届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 1 月 1 日から 5 月 31 日までの間にある方におかれましては、この「現況届」の提出期限が令和 6 年 6 月 30 日まで延長されました。

なお、ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！

**0120-808-678**

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
 火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
 第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 3 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

年金の生計維持確認届の提出期限に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

年金に加給年金額等が加算されている方には、毎年 1 回、加給年金額等の対象となる方との生計維持関係の確認のため、「生計維持確認届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 1 月 1 日から 5 月 31 日までの間にある方におかれましては、この「生計維持確認届」の提出期限が令和 6 年 6 月 30 日まで延長されました。

なお、ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！

**0120-808-678**

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 3 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

年金の現況届の提出に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

日本年金機構に個人番号(マイナンバー)を届出されていない方には、毎年 1 回、「現況届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 12 月 1 日から 12 月 31 日までの間にある方におかれましては、昨年 12 月にお送りした「現況届」をご提出いただけていない場合でも、令和 6 年 4 月 30 日までにご提出いただければ、年金等のお支払いを止めない取扱いとされております。つきましては、ご準備が整い次第、ご提出いただきますようお願い申し上げます。

※既に「現況届」を提出いただいているなど、行き違いがございましたら、ご容赦ください。

なお、ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！



0120-808-678

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 3 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

年金の生計維持確認届の提出に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

年金に加給年金額等が加算されている方には、毎年 1 回、加給年金額等の対象となる方との生計維持関係の確認のため、「生計維持確認届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 12 月 1 日から 12 月 31 日までの間にある方におかれましては、昨年 12 月にお送りした「生計維持確認届」をご提出いただけていない場合でも、令和 6 年 4 月 30 日までにご提出いただければ、加給年金額等のお支払いを止めない取扱いとされております。つきましては、ご準備が整い次第、ご提出いただきますようお願い申し上げます。

※既に「生計維持確認届」を提出いただいているなど、行き違いがございましたら、ご容赦ください。

なお、ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！



0120-808-678

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 4 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

年金の現況届の提出に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

日本年金機構に個人番号(マイナンバー)を届出されていない方には、毎年 1 回、「現況届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 12 月 1 日から 12 月 31 日までの間にある方におかれましては、「現況届」の提出期限を令和 6 年 4 月 30 日まで延長させていただいたことを 3 月にご連絡いたしました。

現在のところ、お客様におかれましては、「現況届」のご提出が確認できておりませんので、お早めに「現況届」をご提出いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご提出のない場合は、令和 6 年 6 月から年金及び年金生活者支援給付金の支払いが一時差止となることがありますのでご注意ください。

※既に「現況届」を提出いただいている場合は、行き違いとなりますことをご容赦ください。

ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！



0120-808-678

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 4 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

年金の生計維持確認届の提出に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

年金に加給年金額等が加算されている方には、毎年 1 回、加給年金額等の対象となる方との生計維持関係の確認のため、「生計維持確認届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 12 月 1 日から 12 月 31 日までの間にある方におかれましては、この「生計維持確認届」の提出期限を令和 6 年 4 月 30 日まで延長させていただいたことを 3 月にご連絡いたしました。

現在のところ、お客様におかれましては、「生計維持確認届」のご提出が確認できておりませんので、お早めに「生計維持確認届」をご提出いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご提出のない場合は、令和 6 年 6 月から加給年金額等の支払いが一時差止となることがありますのでご注意ください。

※既に「生計維持確認届」を提出いただいている場合は、行き違いとなりますことをご容赦ください。

ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！



0120-808-678

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 3 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

障害年金の障害状態確認届の提出期限に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

障害年金を受けている方には、障害の状態に応じて確認が必要となる年に「障害状態確認届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 1 月 1 日から 5 月 31 日までの間にある方におかれましては、この「障害状態確認届」の提出期限が令和 6 年 6 月 30 日まで延長されました。

※既に「障害状態確認届」を提出いただいているなど、行き違いがございましたら、ご容赦ください。

なお、ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！



0120-808-678

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
 火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
 第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 5 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

障害年金の障害状態確認届の提出期限に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

障害年金を受けている方には、障害の状態に応じて確認が必要となる年に「障害状態確認届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 1 月 1 日から 5 月 31 日までの間にある方におかれましては、この「障害状態確認届」の提出期限が令和 6 年 6 月 30 日まで延長となったことを以前ご連絡いたしました。

現在のところ、お客様におかれましては、「障害状態確認届」のご提出が確認できておりませんので、令和 6 年 6 月 30 日までにご提出いただきますようお願い申し上げます。

なお、期限までにご提出の確認がとれない場合は、令和 6 年 8 月から障害年金等のお支払いが一時差止となることがありますのでご注意ください。
※既に「障害状態確認届」をご提出いただいている場合は、行き違いとなりますことをご容赦ください。

ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！



0120-808-678

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
 火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
 第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 2 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

障害年金の障害状態確認届の提出期限に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

障害年金を受けている方には、障害の状態に応じて確認が必要となる年に「障害状態確認届」を誕生月の末日までに提出していただいております。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 1 月 1 日から 5 月 31 日までの間にある方におかれましては、この「障害状態確認届」の提出期限が令和 6 年 6 月 30 日まで延長されました。

なお、ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！

**0120-808-678**

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
 火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
 第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 3 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

障害年金の障害状態確認届の提出に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

年金受給のために必要となる「障害状態確認届」については、誕生月の末日までにご提出いただくようお知らせしていたところですが、現時点でご提出の確認ができておりません。

このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方におかれましては、「障害状態確認届」をご提出いただけていない場合でも、令和 6 年 4 月 30 日までにご提出いただければ、障害年金等のお支払いを止めない取扱いとされております。つきましては、ご準備が整い次第、ご提出いただきますようお願い申し上げます。

※既に「障害状態確認届」を提出いただいているなど、行き違いがございましたら、ご容赦ください。

なお、ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！



0120-808-678

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和 6 年 4 月

令和 6 年能登半島地震の被災地域の皆さまへ

障害年金の障害状態確認届の提出に関するお知らせ

令和 6 年能登半島地震により被害を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

障害年金を受けている方には、障害の状態に応じて確認が必要となる年に「障害状態確認届」を誕生月の末日までに提出していただいております。このたびの令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する方で、誕生日が 12 月 1 日から 12 月 31 日までの間にある方におかれましては、「障害状態確認届」をご提出いただけていない場合でも、令和 6 年 4 月 30 日までにご提出いただければ、障害年金等のお支払いを止めない取扱いとされていることを 3 月にご連絡いたしました。

現在のところ、お客様におかれましては、「障害状態確認届」のご提出が確認できておりませんので、令和 6 年 4 月 30 日までにご提出いただきますようお願い申し上げます。

なお、期限までにご提出の確認がとれない場合は、令和 6 年 6 月から障害年金等のお支払いが一時差止となることがありますのでご注意ください。
※既に「障害状態確認届」をご提出いただいている場合は、行き違いとなりますことをご容赦ください。

ご不明な点などございましたら、以下の「被災者専用フリーダイヤル」又は最寄りの年金事務所にご相談ください。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

お問い合わせは「被災者専用フリーダイヤル」へ！



0120-808-678

ガイダンスに従い【1】を押してください。

受付時間 : 月曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 7 : 00
 火～金曜日 午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15
 第 2 土曜日 午前 9 : 30 ~ 午後 4 : 00

※ お問い合わせは、最寄りの年金事務所でもお受けしております。



日本年金機構
Japan Pension Service

令和6年能登半島地震に係る被害対応

年金給付・その他関係 Q & A

令和6年1月16日 第1版

令和6年2月22日 第2版

※被災者が抱える心情や問題を理解し、丁寧な相談対応を心掛けてください。

日本年金機構

年金給付部

年金給付の支給・届出等の取扱い

○ 共通事項

この Q & A は、随時質問等の改訂を行います。

I 支払関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

Q 1-1 年金及び年金生活者支援給付金（以下「年金等」という。）の受け取りに使っている銀行の預金通帳も印鑑もカードもありません。年金等を引き出したいのですが、どうしたらよいですか。

Q 1-2 年金等は口座振込ではなく、指定の郵便局窓口で現金で直接受け取っていました。郵便局が営業していない場合や、年金証書も国民年金・厚生年金送金通知書も亡失した場合に、年金等を受け取る方法はありませんか。

Q 1-3 年金等の受給権者又は受給者（以下「年金受給権者等」という。）である家族が行方不明となりました。受取口座が分からないのですが、そのまま振り込まれ続けた場合、どうなりますか。

Q 1-4 年金受給権者等である家族が死亡しました。年金等の支払を止める必要があると思いますが、手続はどうすればよいですか。

II 遺族年金関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

Q 2-1 両親が死亡し、子供だけの家族がいるのですが、遺族年金の請求は誰が行うのでしょうか。

III 老齢年金関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

Q 3-1 65 歳から支給される老齢年金を繰下げて請求する予定だったので年金を請求していないのですが、事情が変わりました。65 歳からの年金として請求したいのですができますか。

IV その他手続関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

Q 4-1 現況届、生計維持確認届、障害状態確認届が提出できていませんが、どうすればよいですか。

- Q 4-2 自宅が被災したため、親戚の家に身を寄せています。通知書等の送付先を変更することはできますか。また、年金等の受取口座も変更できますか。
- Q 4-3 年金受給者ですが、在職中だったので年金は一部しか貰っていません。今回の災害以降、会社から給与が出ていないのですが、年金は満額支給になりませんか。
- Q 4-4 年金受給権者等である家族宛てに、現況届、生計維持確認届、障害状態確認届が送付されてきましたが、災害で死亡しています。これらは返送することになっていますが、どう扱えばよいのでしょうか。
- Q 4-5 既に障害状態確認届は医療機関で記載してもらっており、これから提出予定です。提出期限が延長されたことにより、提出期限前 3 か月以内の現症日の障害状態確認届を改めて医療機関で記載いただき提出する必要はありますか。
- Q 4-6 障害年金の受給権者ですが、災害時に障害が悪化しました。年金額を増額してもらうことはできますか。
- Q 4-7 20 歳前の障害基礎年金を受給していた者ですが、収入があり所得制限を超えたため昨年からの支給は受けていません。今回の災害で家屋を失いましたが、障害基礎年金の支給は受けられませんか。
- Q 4-8 年金証書や源泉徴収票を再交付してもらえますか。
- Q 4-9 年金相談や手続きをしたいのですが、年金証書や振込通知等を全て亡失しており、基礎年金番号が分からないので教えてもらえませんか。
- Q 4-10 年金相談や手続きをしたいのですが、被災による郵便事情の影響で年金請求書に添付する書類を用意することができません。早く年金等を受給したいのですが、どうしたらよいですか。

V その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

- Q 5-1 死亡・行方不明となった年金受給権者等の年金受給口座が分からないので、口座を教えてもらえませんか。
- Q 5-2 身分証明書等、全て亡失しましたが、年金等の相談や手続きができますか。

I 支払関係

Q 1 - 1 年金及び年金生活者支援給付金（以下「年金等」という。）の受け取りに使っている銀行の預金通帳も印鑑もカードもありません。年金等を引き出したいのですが、どうしたらよいですか。

A 1 - 1

通帳、印鑑、キャッシュカード等を亡失された被災者の方は、年金等支払の指定口座をお持ちの金融機関に、現金引き出しの方法をご相談ください。（できるだけ、運転免許証など本人確認できるものを金融機関窓口にご持参ください。）

Q 1 - 2 年金等は口座振込ではなく、指定の郵便局窓口で現金で直接受け取っていました。郵便局が営業していない場合や、年金証書も国民年金・厚生年金送金通知書も亡失した場合に、年金等を受け取る方法はありませんか。

A 1 - 2

＜令和 6 年 3 月 18 日（月）までの対応＞

令和 6 年能登半島地震に際し災害救助法が適用された地域に住所を有する年金受給権者等の方は、ゆうちょ銀行の店舗又は郵便局窓口での年金等の受け取りについて、令和 6 年 3 月 18 日（月）までの間、次の特例的な措置が講じられていますので、ゆうちょ銀行の店舗又は郵便局窓口にご相談ください。

○「国民年金・厚生年金送金通知書」を亡失した場合

状況に応じて「国民年金・厚生年金送金通知書」の再発行手続きを行うことなく、お近くのゆうちょ銀行の店舗又は郵便局窓口で年金等を受け取ることができます。

○「国民年金・厚生年金送金通知書」に記載されたゆうちょ銀行の店舗又は郵便局窓口での受け取りが困難な場合

お近くのゆうちょ銀行の店舗又は郵便局窓口で年金等を受け取ることができます。

なお、ゆうちょ銀行の店舗又は郵便局窓口を来訪される際は、運転免許証など本人確認ができるものをご持参ください。

＜令和 6 年 3 月 19 日（火）以降の対応＞ ※現時点で、3 月 18 日（月）までに終了する予定はありません。

ゆうちょ銀行の店舗又は郵便局窓口での年金等の受け取りをされている年金受給権者等の方は、ご指定の郵便局に「国民年金・厚生年金送金通知書」をお持ちいただかないと、年金をお受け取りいただくことができません。

○「国民年金・厚生年金送金通知書」を亡失した場合

ご指定の郵便局窓口で「送金通知書亡失届」をご提出ください。後日、日本年金機構本部から「国民年金・厚生年金送金通知書」を送付いたします。（通知書の送付に

は 1 か月程度かかります。)

なお、ゆうちょ銀行の店舗、郵便局窓口及を来訪される際は、運転免許証など本人確認ができるものをご持参ください。

○郵便局事情又は転居による受給権者等の事情により、指定した郵便局で受け取りが困難な場合

任意の書面に、氏名、住所、変更後の受取郵便局名及びお手元の「国民年金・厚生年金送金通知書」と一緒に最寄りの年金事務所にお届けください。(受取郵便局の変更手続きには 3~4 週間程度かかります。)

○郵便局事情又は転居による受給権者等の事情により、指定した郵便局で受け取りが困難であって、「国民年金・厚生年金送金通知書」を亡失した場合

任意の書面に、基礎年金番号、氏名、住所、変更後の受取郵便局名、「国民年金・厚生年金送金通知書」を紛失した旨を記入して、最寄りの年金事務所にお届けください。(通知書の送付には 2 か月程度かかります。)

Q 1-3 年金等の受給権者又は受給者（以下「年金受給権者等」という。）である家族が行方不明となりました。受取口座が分からないのですが、そのまま振り込まれ続けた場合、どうなりますか。

A 1-3

年金受給権者等の方が所在不明となってから 1 か月経過した場合には、その年金受給権者等の方と同一世帯の方から、年金事務所へ「年金受給権者所在不明届」を提出してください。提出していただいた後さらに 1 か月生存の確認がとれなかった場合には、年金等の支払を一時差止めします。

Q 1-4 年金受給権者等である家族が死亡しました。年金等の支払を止める必要があると思いますが、手続はどうすればよいですか。

A 1-4

死亡が確認できる書類を最寄りの年金事務所に持参していただき、死亡届や未支給請求書の提出をお願いします。この先、年金等が払い過ぎにならないよう、(このお電話をもって)年金等の支払を差止め(保留)させていただきます。

お亡くなりになった方の氏名、生年月日、住所、マイナンバー又は基礎年金番号、また、ご連絡いただいたあなた様の氏名、生年月日、住所、連絡先をお聞かせください。

※ 死亡保留に必要な情報を聴取し、死亡保留の処理を行ってください。
(コールセンターは、死亡保留の入力を年金事務所に依頼してください。)

Ⅱ 遺族年金関係

Q 2－1 両親が死亡し、子供だけの家族がいるのですが、遺族年金の請求は誰が行うのでしょうか。

A 2－1

ご質問の様なケースでは、一般的には保護者や後見人の方に、代理で請求していただくことになります。詳しくは最寄りの年金事務所にご相談ください。

Ⅲ 老齢年金関係

Q 3－1 65 歳から支給される老齢年金を繰下げて請求する予定だったので年金を請求していないのですが、事情が変わりました。65 歳からの年金として請求したいのですができますか。

A 3－1

65 歳の時に、老齢年金を繰下げて請求する意思を示されていた方であっても、今から請求することはできます。その際には、改めて手続が必要となりますので、最寄りの年金事務所に相談してください。

IV その他手続関係

Q 4 - 1 現況届、生計維持確認届、障害状態確認届が提出できていませんが、どうすればよいですか。

A 4 - 1

次の年金受給権者で、令和 6 年能登半島地震により災害救助法が適用された地域に住所を有する方が提出する次の届書について、提出期限を令和 6 年 6 月 30 日まで延長しましたので、届書に記載されている提出期限にかかわらず、遅くとも令和 6 年 6 月 30 日までにご提出ください。

○ 対象となる年金受給権者

- ・ 誕生日が 1 月 1 日から 5 月 31 日までの間にある受給権者

○ 対象となる届書

- ・ 現況届
- ・ 生計維持確認届
- ・ 障害状態確認届

Q 4 - 2 自宅が被災したため、親戚の家に身を寄せています。通知書等の送付先を変更することはできますか。また、年金等の受取口座も変更できますか。

A 4 - 2

日本年金機構に届出している住所（通知書等の送付先）を変更する場合は、お近くの年金事務所に「年金受給権者住所変更届」をご提出ください。

なお、日本年金機構に個人番号（マイナンバー）を届出している方は、住民票住所を変更した場合「年金受給権者住所変更届」の提出を省略することができます。

また、年金等の振込先の口座を変更する場合は、お近くの年金事務所に「年金受給権者受取機関変更届」をご提出ください。

Q 4 - 3 年金受給者ですが、在職中だったので年金は一部しか貰っていません。今回の災害以降、会社から給与が減額されたのですが、年金は満額支給になりますか。

A 4 - 3

在職中の老齢年金の支給停止額は、事業主（会社）から届出される基本給や諸手当等に基づき、決定しています。

そのため、事業主から変更後の基本給等を届出をいただいた後に年金の支給額に反映させていただくこととなりますので、ご了承ください。

Q 4－4 年金受給権者等である家族宛てに、現況届、生計維持確認届、障害状態確認届が送付されてきましたが、災害で死亡しています。これらは返送することになっていますが、どう扱えばよいのでしょうか。

A 4－4

このご相談（電話）で承ります。お亡くなりになった方の氏名、生年月日、住所、マイナンバー又は基礎年金番号、また、ご連絡いただいたあなた様の氏名、生年月日、住所、連絡先をお聞かせください。後日未支給年金請求書を年金事務所にお届出ください。なお、現況届、生計維持確認届、障害状態確認届は破棄していただいて構いません。

※ 死亡保留に必要な情報を聴取し、死亡保留の処理を行ってください。
（コールセンターは、死亡保留の入力を年金事務所に依頼してください。）

Q 4－5 既に障害状態確認届は医療機関で記載してもらっており、これから提出予定です。提出期限が延長されたことにより、提出期限前 3 か月以内の現症日の障害状態確認届を改めて医療機関で記載いただき提出する必要はありますか。

A 4－5

既にお手元に医療機関で記載済みの障害状態確認届がある場合は、その障害状態確認届をご提出ください。その場合、再度障害状態確認届をご提出いただく必要はありません。

※ 障害の状態が悪化したとの申出があった場合には、Q 4－6 により対応してください。

Q 4－6 障害年金の受給権者ですが、災害時に障害が悪化しました。年金額を増額してもらうことはできますか。

A 4－6

現在 2 級又は 3 級の障害年金を受給されている方で、障害状態が悪化した場合には、診断書を添えて、障害年金の額改定請求を行うことができます。

ただし、障害年金は受給権者の方それぞれ事情が異なるので、詳しくは最寄りの年金事務所にご相談ください。

Q 4－7 20 歳前の障害基礎年金を受給していた者ですが、収入があり所得制限を超えたため昨年からの支給は受けていません。今回の災害で家屋を失いましたが、障害基礎年金の支給は受けられませんか。

A 4－7

次の年金・給付金の受給権者で、所得があるために年金・給付金の一部又は全部が支給停止されている方で、住宅、家財又はその他の財産について概ね 2 分の 1 以上の損害を受けられた場合は、ご本人からの申請に基づき、損害を受けた月から支給停止を解除し、20 歳前障害基礎年金の受給権者及び特別障害給付金の受給資格者は令和 7 年 9 月分まで、老齢福祉年金の受給権者は令和 7 年 7 月分まで支給停止を行いません（【[給付指 2024-9](#)】参照）。

申請に必要な届書「国民年金 障害基礎年金 遺族基礎年金 被災状況届」及び「老齢・障害給付 受給権者支給停止事由消滅届」等は年金事務所にございますので、最寄りの年金事務所にお申出ください。その際、市町村が発行した罹災証明等がありましたら、併せてお持ちください。

なお、翌年（令和 7 年 6 月頃）に、その前年（令和 6 年）の所得確認を行います。前年の所得が年金の所得制限額を超えていたことが判明した場合には、損害を受けた月まで遡って支給停止が行われ、過払い分について返納していただくことになりますので、あらかじめご了承ください。

○ 対象となる年金・給付金

- ・ 20 歳前に初診日がある傷病の障害基礎年金（年金コード 2650・6350）
- ・ 老齢福祉年金
- ・ 特別障害給付金

Q 4－8 年金証書や源泉徴収票を再交付してもらえますか。

A 4－8

最寄りの年金事務所で来訪により再交付できます。

なお、申し訳ございませんが、年金証書については電話での再交付の受付はできません。

※ 再交付については、【[品管指 2024-2](#)】及び【[特事指 2023-12](#)】を参照してください。

Q 4－9 年金相談や手続きをしたいのですが、年金証書や振込通知等全て亡失しており、基礎年金番号が分からないので教えてもらえませんか。

A 4－9

申し訳ございませんが、電話で基礎年金番号はお答えしておりませんので、お近くの年金事務所にご相談ください。

なお、年金証書等の再発行は、最寄りの年金事務所で来訪により再交付できます。その際運転免許証など、ご本人の身分を確認できるものがあれば、ご持参ください。

Q 4－10 年金相談や手続きをしたいのですが、被災による郵便事情の影響で年金請求書に添付する書類を用意することができません。早く年金等を受給したいのですが、どうしたらよいですか。

A 4－10

令和 6 年能登半島地震の被災による郵便事情等の影響で、年金請求書等に添付する書類が取得できない場合は、郵便事情等が復旧するまでの間、代替書類と同意書を添付していただき、年金請求書等を受付することができます。

※ 具体的な対応方法や代替書類等については、[【給付指 2024-13】](#)を参照してください。

V その他

Q 5－1 死亡・行方不明となった年金受給権者等の年金受給口座が分からないので、口座を教えてもらえませんか。

A 5－1

申し訳ありませんが、お電話ではお答えできません。年金事務所の窓口で、お亡くなりになった方については死亡届や遺族年金の手続きが必要ですので、その際にご遺族の方であることを確認させていただいた上で、ご相談に応じます

Q 5－2 身分証明書等、全て亡失しましたが、年金等の相談や手続きができますか。

A 5－2

相談は、ご本人であることを確認の上、対応させていただきます。被災証明等があれば、ご持参の上、最寄りの年金事務所でご相談ください。

（注 1）窓口相談の本人確認は、4 情報（氏名、住所、生年月日及び性別）のほか、職歴又は口座情報（振込先金融機関）等を聴取し、窓口装置（WM）の情報と一致していることを確認してください（[【品管指 2024-2】](#) 参照）。

（注 2）被災証明は市町村で取得可能です。